



練馬城址公園

パークニュース

Vol.1

令和7年 7月発行

ワークショップ開催報告

『都市計画練馬城址公園の整備計画(令和3年策定)』を踏まえ、どんな公園になったらみんなにとって良い公園になるか。

都民の皆様と整備予定地を見て回り、土地の魅力を発見したり、意見交換をしながら具体的なイメージを共有しました。



テーマ設定

樹木	既存の樹林地、象徴的な樹木の取り扱いについて
歴史の継承	これまでの歴史をどう受け継いでいくかについて
水辺	計画上の水辺空間のありかたについて
施設配置	主な施設の配置や、整備の影響について

ワークショップの流れ

- 1 令和7年1月18日(土) 30名
現地を見学し、新しい公園に生かしたい魅力をさがしました
- 2 アンケート調査
現地見学でみんなが感じた魅力や気づきを集めました
- 3 令和7年2月16日(日) 27名
公園の将来像について話し合い、具体的なイメージを共有

アドバイザー

入江彰昭教授 (東京農業大学地域デザイン学研究室)

研究テーマ
・都市ヒートアイランドの緩和策と緑地計画
・里山に学ぶ環境教育と地域づくり

公園の魅力さがしをお手伝いさせていただきます



地域の財産となる公園を作っていきましょう

生き物のすみかを大切に、観察や学習の場に活用したい

今後の取組み

令和7年度は、整備に向けた基本設計を行う予定です。それに伴い、令和7年度ワークショップの開催も検討中です。地域や都民の皆様と一緒に、良い公園づくりを目指します。



みんなの意見

